

## 令和2年度 港区運営方針に関する自己評価の概要版

### 自己評価

#### 1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

「港区まちづくりビジョン」に基づき、区民の意見を反映する区政運営を横糸、「地域活動協議会」を中心とした自律的な地域活動を縦糸として、横糸と縦糸が交わる強いネットワークで、区民主体のまちづくりをめざし取り組んだ。例えば防災ではコロナ禍で地域が集まっての防災訓練等が難しい中、地域スタッフ主体の防災訓練等の実施や地区防災計画(配布版)の更新など地域防災力の強化のための取組みを行った。また、地下鉄大阪港駅を中心とした築港・天保山地区に加え、2年度は地下鉄弁天町駅、朝潮橋駅を中心としたエリアにおいてもにぎわいを創出する社会実験イベントを公民連携で取り組み、まちの魅力向上やにぎわいづくりをさらに進めた。これらの取組を公民連携のうえ、より発展的に実施するなど、引き続き区民主体のまちづくりを進めていく。

#### 解決すべき課題と今後の改善方向

少子・高齢化社会の中で、子育て支援や子どもの安全対策、高齢者の見守りなど身近な生活課題の解決に取り組んでいく必要がある。例えば、児童虐待未然防止に向けてハイリスク家庭を早期に発見し支援につなげる仕組みの構築や、各種健診の受診率向上と地域コミュニティづくりの推進に向けて地域と連携して受診勧奨を行う取組などを展開していく。新型コロナウイルス感染症により社会全体の仕組みが大きく変化する中で、「With コロナ」としてコロナ禍の状況を踏まえ、災害時の避難方法の変更などこれまでの取組も適宜見直すとともに大阪関西万博を見据えての公民地域連携による地域活性化にもスピード感をもって対応していく必要があると認識している。

## 経営課題 1 区民主体のまちづくり

### 戦略1-1 豊かなコミュニティの促進

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 人と人とのつながりづくり	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス禍において、これまで培ってきた地域コミュニティを停滞させない取組や支援が必要である。</li> <li>・新型コロナウイルス禍でも進められている各地域の取組を支援するとともに、多様な広報媒体を活用して人と人とのつながりづくりの大切さについて幅広く情報発信していく。</li> </ul>
(2) 地域活動の活性化	目標未達成	
(3) コミュニティ育成支援	目標達成	
(4) ひと・まち・まなびをつなぐ生涯学習の推進	目標未達成	

#### 【目標未達成状況】

- (1) 住んでいる地域（おおむね小学校区）で日頃から 近所どうして 「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われていると感じる区民の割合  
〔目標〕：55%以上 ⇒ 〔実績〕48.1%  
〈改善策〉 新型コロナウイルス禍でも開催されている地域活動について、人と人とのつながりづくりに焦点を当てた広報紙面やSNS記事を作成、掲載することにより、区内で取り組まれている地域コミュニティづくりを幅広く周知する。
- (2) 各団体により地域の特性や課題に応じた活動が進められていると感じている区民の割合 〔目標〕：50%以上 ⇒ 〔実績〕43.1%  
〈改善策〉 オンラインを活用するなど新型コロナウイルス禍でも地域活動が停滞しないよう地域実情に即した支援を行う。
- (4) 「過去の経験も含めて生涯学習活動で身に付けた知識・技術等の成果や人とのつながりを、ボランティア活動や地域活動、他人への学習指導等に活用したいと思う」と回答する割合 〔目標〕：44.4%以上 ⇒ 〔実績〕43.2%  
〈改善策〉 新たに必要とされているボランティア活動や地域活動に「生涯学習活動で身に付けた知識・技術等の成果や人のつながり」を活かすことの啓発を行っていく。

## 戦略1-2 地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 地域活動協議会の自律的運営の支援	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス禍において多くの地域活動が中止となったが、地域が活動再開に向けて前向きにかつ自律的に取り組めるような支援が必要である。</li> <li>・新型コロナウイルス禍での他地域の活動状況を情報収集、共有するとともに、オンラインの活用や環境整備を進めるなど、感染防止対策を講じ創意工夫しながら地域活動が実施できるよう地域実情に即した支援を行う。</li> </ul>
(2) 地域課題解決に向けた取組の支援	目標達成	
(3) 地域活動協議会の認知度向上のための支援	目標達成	

## 戦略1-3 多様な主体の協働の促進

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 多様な主体による協働の支援	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と他の活動主体のどちらか一方にメリットが享受されるのではなく、双方に享受されるような連携が必要である。</li> <li>・地域と他の活動主体の課題やニーズを把握し、連携によるメリットが双方に実感されるよう相互調整や連携創出に向けた支援を行う。</li> </ul>

### 【目標未達成状況】

- (1) 校区等地域を越えたまちづくりに関する活動が、地域活動協議会をはじめ地域団体や市民、NPO、企業など様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じている区民の割合〔目標〕：50%以上 ⇒ 〔実績〕28.0%
- 〈改善策〉 地域活動の再開状況を見ながら地域実情に応じて多様な活動主体間の連携支援に取り組むとともに、連携により進められるまちづくりの活動についてさまざまな広報媒体を活用しながら幅広く周知する。

## 経営課題 2 安全・安心・快適なまちづくり

### 戦略2-1 防災対策の強化

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 地域防災の活動支援	目標未達成	・地域活動協議会が主体となった防災学習会及び避難所開設訓練が、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの地域で中止または縮小しての開催となった。大規模災害時に自助・共助・公助の役割分担のもと、迅速かつ的確な対応が行えるよう、今後も引き続き気候変動の影響や新型コロナウイルス感染防止対策を踏まえながら区の特性を踏まえた防災対策を確実に進めていく。
(2) 防災リーダーの育成	目標達成	
(3) 津波避難ビルの確保	目標未達成	
(4) 福祉避難所の設置運営支援	目標未達成	
(5) 防災広報・啓発	目標達成	
(6) 津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保	目標達成	

#### 【目標未達成状況】

(1) 地域が主体的に避難所開設訓練に取り組んだ地域 〔目標〕：11 地域 ⇒ 〔実績〕：4 地域

地域が主体的に地区防災計画を活用して防災学習会を実施した地域 〔目標〕：11 地域 ⇒ 〔実績〕：5 地域

〈分析〉 新型コロナウイルス感染症の影響による

(3) 新たに指定した津波避難ビルの数 〔目標〕：2 箇所 ⇒ 〔実績〕 0 箇所 (R1:1 箇所)

〈分析〉 港区内（波除地域、市岡地域、磯路地域）において津波避難ビルの指定について調整の機会を得たが、新型コロナウイルス感染症の影響により、指定に至らなかった。

〈改善策〉 地域の防災打合せ等にて情報収集を行い、新規のビルの津波避難ビル指定に向けた働きかけを継続する。

(4) 福祉避難所の設置・運営訓練等を実施した数 〔目標〕：5 施設 ⇒ 〔実績〕：0 施設

〈改善策〉 コロナ禍においても取組みは有効であるため、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、福祉避難所の代表者に少人数で開催する防災学習会に参加頂くなど各福祉避難所と調整を図る。

## 戦略2-2 防犯対策の強化

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 地域防犯・安全対策	目標達成	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ひったくり防止キャンペーン等、「警察や地域等と協働して実施する防犯啓発活動」の取組については、十分実施できていなかったが、他は全て計画通り実施し、「警察と連携して、ホームページ等で区内の犯罪情報や防犯意識を高めるための情報発信」に取り組んだ。

## 戦略2-3 歩行や移動の安全性の確保

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組	目標達成	令和3年1月、コロナ感染症予防対策を施したうえ「交通バリアフリー弁天町地区連絡調整会議」を開催し、関係者間で地下道エレベーター設置に向けての進捗を確認した。

## 戦略2-4 生活環境の向上と改善

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 特定空家対策	目標達成	特定空家への適切な指導を引き続き行うとともに、空家利活用を促進し、特定空家に対する啓発や特定空家に陥らないための啓発を広報紙等により行った。

## 経営課題 3 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり

### 戦略3-1 地域福祉の推進

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 地域福祉活動計画の推進支援	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30年度に全地域で策定された新たな「地域福祉活動計画」に基づき、広報みなと特集号(9月)で「港区・福祉のまちづくり」を紹介し、広く区民に周知した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の状況に応じながら、電話での見守りなど取組を進めている。事態収束までは感染拡大防止対策を講じながら、引き続き見守り活動を推進する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来の会議開催が難しい中、リモート会議により関係機関との連携を図っている。また、講演会の開催が難しいため、ホームページの充実はもとより手法を凝らしながらにより認知症や予防に関する啓発を推進する。</li> </ul>
(2) 高齢者等要支援者の見守り支援	目標達成	
(3) 認知症支援ネットワークの充実	目標達成	

### 戦略3-2 地域包括ケアシステムの構築

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 在宅医療・介護連携の推進	目標達成	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会議開催が難しい中、新たにコアメンバー会議を設置し、会議を階層化することで効率的効果的な検討体制を整備した。今後、コアメンバー会議を中心にこれまでの課題やニーズを整理し、今後の事業推進の方向性を取りまとめるとともに、講演会や研修会の開催が難しい中、創意工夫しながら、多職種連携を強化し、区民の理解を深める取組を進める。</p>

### 戦略3-3 セーフティネットの充実

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 高齢者等要支援者の見守り支援【再掲】	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と支援機関が連携し、高齢者や障がい者等の支援の必要な方の相談や見守り活動を行うことで、住民主体で支えあう福祉コミュニティづくりが図れている。</li> <li>・新型コロナ ウイルス 感染拡大の影響により、予定の変更や一部事業の中止があったが、児童虐待未然防止・早期発見機能の強化のため、保育施設へのアウトリーチ等により、虐待リスクの判断や対応についての指導や助言を行い、関係性づくりに努めた結果、保育施設等からの相談ケースが増え適切な支援につなげる等連携強化が図れた。</li> </ul>
(2) 乳幼児発達相談事業の強化	目標達成	
(3) 発達障がい児の養育者支援	目標達成	
(4) 児童虐待未然防止・早期発見機能の強化・DV被害者の支援	目標達成	
(5) 障がい者・高齢者虐待の防止の取組み	目標達成	
(6) 生活困窮者対応の充実	目標達成	
(7) こどもの貧困対策の推進	目標達成	

### 戦略3-4 健康寿命の延伸

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 区民の健康増進	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所区民ギャラリーでの区民向けの健康啓発の取組み（パネル等の展示）、区広報紙を活用した情報発信、疾病の早期発見につながるよう、がん検診や特定健康診査を受診しやすい環境整備を行うとともに、積極的な広報を行う。</li> <li>・事業者のノウハウを活用した各種健診の受診率向上のための健康セミナー・出張健診の実施（区内6地域）、YouTubeによる健康情報の提供など、引き続き、積極的な広報など受診率の向上に向けて取組を進める。</li> </ul>
(2) がん検診・特定健康診査の受診率の向上	目標達成	

### 戦略3-5 多様性を尊重しあう共生社会づくりの推進

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 区における人権啓発推進・人権相談	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナの感染拡大防止のため、取組を予定していた人権週間事業の街頭啓発については実施を見送った。</li> <li>・可能な時期にはレインボーカフェ3710の開催等の取組を行った。</li> </ul>



## 経営課題 4 「子どもの学び」と「子育て世代」を応援するまちづくり

### 戦略4-1 「子どもの学び」の応援

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 子どもの学力・体力の向上	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度の各取組は目標を達成しているが、戦略の指標として掲げていた「授業時間以外の1日あたりの勉強時間」が「30分より少ない」、「全くしない」と答えた児童・生徒の割合の改善状況について、予定していた調査（全国学力・学習状況調査）に代わり、小学校においては小学校学力経年調査で評価した。</li> <li>・コロナ禍での学校休業や、学習の身近な動機付けとなる機会が減少するなど、より一層の家庭学習の習慣づくりが重要になっている。</li> </ul>
(2) 子どもの教育環境の向上	目標達成	
(3) 青少年の健全育成の推進	目標達成	

### 戦略4-2 「子育て世代」の応援

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 保育施設開設及び利用者支援の取組	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育て世代」の応援については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定の変更や一部の事業が中止となったが、積極的に子育て支援情報の発信に努めた。引き続き子育て支援機関や地域の子育て支援団体等との連携を強化し地域の身近なところで気軽に相談できる機会の提供等、安心して子育てできる環境づくりを進めていく必要がある。</li> <li>・待機児童の解消に至っていないため、「不動産活用による保育施設整備マッチング事業」等の市における待機児童解消に向けた取り組みと連携を図りながら、共働き世帯のニーズに応える多様な保育サービスの充実をめざす必要がある。</li> </ul>
(2) 子育て支援情報の提供	目標達成	
(3) 子育て相談機関との連携による支援の充実	目標達成	

## 経営課題 5 訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり

### 戦略5-1 地域資源を活かしたまちの活性化

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 産業振興・次世代育成支援の公民連携事業	目標達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を担う人材育成事業として企業によるキャリア教育プログラムでは、港区の課題解消に向けて区内小学生のアイデアを活用した商品を開発した。</li> <li>・港区の魅力を発掘・創出するみなトクモンプロジェクトの新規認定や広報グッズ製作などによる地域経済の活性化に取り組んだ。</li> </ul>
(2) 港区の魅力発掘・創出	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大によるイベントや個性のある取組の中止により、まちの活性化をPRする機会が減少した。</li> </ul>

#### 【目標未達成状況】

(2) 「みなトクモン」の区民モニターアンケートによる認知度 【目標】：52%以上 ⇒ 【実績】42.8% (R1:49.9%)

〈改善策〉 広報用手提げ紙袋を各事業者等に配付したり、ホームページやSNSの活用の仕方に工夫することで、区民への認知度向上を図っていく。

### 戦略5-2 築港地区のにぎわいづくり

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 「築港・天保山地区まちづくり計画」の推進	目標達成	<p>築港・天保山エリアでは、活用されていない既存ストックや資源が数多く存在していることから、平成29年度末に策定した「築港・天保山まちづくり計画」に基づき、公民連携による天保山まつりやシェアサイクル実証実験、さらに、港区の地下鉄3駅を中心とした3つのエリアにおいてにぎわいを創出する社会実験イベントを実施したことにより、公民連携による公共空間の活用が進んでいる。</p>

### 戦略5-3 まちづくりに向けた行政資産等の活用

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 弁天町駅前土地区画整理記念事業に係る検討	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度は、建設工事の着手に向けた準備が主であったことから、広く区民に認知してもらえる取り組みとなっていなかった。</li> </ul>

#### 【目標未達成状況】

(1) 「(仮称)区画整理記念・交流会館」の区民の認知度 [目標]: 50%以上 ⇒ [実績] 34.3% (R1:44.4%)

〈改善策〉 (仮称)区画整理記念・交流会館の建設工事の実施にあたり、区民への周知や運営方法について区政会議等において意見を聴取するなど、認知度を高める取り組みを行う。

## 経営課題 6 区民意見を反映した区政運営

### 戦略6-1 区の広聴・広報事業

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 多様な区民の意見・ニーズの的確な把握	目標未達成	<p>・区の特性や地域の実情に即した施策・事業を展開するため、フェイスブック・ツイッターによる積極的な情報発信やさまざまな方法による広聴などを行っているが、区役所による区民意見等の把握と区政への反映が十分と感じている区民の割合に大きな改善は見られない。そのため、今後より一層、多様な区民の意見・ニーズの的確な把握に努め、区内の実情や特性に即した施策・事業を総合的に展開し、その取組や成果について積極的に発信するとともに、区民の信頼・満足・納得を得ることができる区役所づくりを進める必要がある。</p>
(2) 区政情報の積極的な発信	目標未達成	

#### 【目標未達成状況】

- (1) 区役所がさまざまな機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合 〔目標〕：60%以上⇒〔実績〕42.9% (R1:43.3%)  
 <改善策> 現在の取組を継続して行うとともに、広報紙・広報板の他、SNSを今まで以上に積極的に活用し、区役所が区民の意見やニーズを把握するツール等の周知を行う。
- (2) 区の様々な取組（施策、事業、イベントなど）について行っている情報発信の内容は十分と感じている区民の割合 〔目標〕：60%以上⇒〔実績〕43%  
 <改善策> 今まで以上に魅力ある区広報紙を作成し、区のさまざまな取組（施策、事業、イベントなど）について情報発信するとともに、SNSでの情報発信頻度を今まで以上に増やすとともに、広報媒体ごとの情報発信内容の精査を行う。

## 戦略6-2 区民の参画と協働による区政運営

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 区における住民主体の自治の実現	目標達成	<p>区政会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、第1回・第2回については開催を中止し書面での意見聴取を行った。第3回については感染リスクを低減させるため、部会毎に全体会議を分散して開催し、事前に会議資料等を送付し、意見聴取を行う等、当日の開催時間短縮も含め工夫して実施した。引き続き新型コロナウイルス感染症の影響下での安心安全で円滑な区政会議を実施する。</p>

### 戦略6-3 区民が利用しやすく、信頼される区役所づくり

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 窓口業務におけるサービスの向上	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度窓口サービスの格付けの結果は、4年連続で星2つ(3.5点以上)を獲得することができ、目標を達成することができたが、区役所の案内サービスや窓口対応についての肯定的意見の割合は目標を達成することができなかった。</li> <li>令和2年度の不適切な事務処理事案の発生件数は、5件であり目標を達成することができた。</li> </ul>
(2) 区民が納得できる効果的・効率的な業務運営	目標未達成	
(3) 効率的な区行政の運営の推進	目標達成	

#### 【目標未達成状況】

- (1) 区役所へ過去1年間に訪れた区民のうち、来庁者への案内サービスや窓口での対応が良いと感じた区民の割合〔目標〕：86%以上⇒〔実績〕83.3%(R1：83.5%)  
 <改善策> 接遇研修を実施し、全職員の接遇能力を向上させるとともに、区民が快適で利用しやすい区役所となるよう区役所庁舎内すべての案内表示等の点検を行う。
- (2) 効果的・効率的な業務運営に向け、区の実情や特性に即して区役所の取組が進められていることを知っている区民の割合〔目標〕：60%以上⇒〔実績〕34.2%(R1：47.3%)  
 <改善策> 広報紙、ホームページ、区政会議等で区政に関する情報発信を行ってきたが、SNSの更新頻度を増やすなど、区役所の効率的な業務運営に向けた取組を区民全体に届けられるようきめ細やかな情報発信を行う。

「市政改革プラン3.0」に基づく取組等

具体的取組	業績目標の達成状況	評価結果の総括
(1) 歳入の確保（独自財源の確保）	目標未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響による社会経済活動の停滞により、中小零細企業や個人商店が積極的に広告宣伝費を投入する地合いではなかったこともあり、区広報紙やホームページバナーへの広告確保が低調な結果となった。広告確保のための公募を継続して行うなど、引き続き、歳入の確保に努めていく。</li> <li>消耗品の一括購入や光熱水費の抑制により経費の節減に努めたものの、経年劣化に伴う庁舎設備の修繕や什器類の更新、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に取り組むための各種消耗品の購入等により想定を上回る結果となった。</li> <li>（仮称）区画整理記念・交流会館の効率的な運営にむけた取組に向けた庁内検討体制を構築し、根拠条例及び運営方法の枠組みの整理を進めた。</li> </ul>
(2) 歳出等の削減	目標未達成	
(3) 市民利用施設の見直し	目標達成	

【目標未達成状況】

(1) 広告料収入や目的外使用料収入など区独自財源の確保

- ・ 広報紙、ホームページバナー等 [目標]：5,338 千円 ⇒ [実績] 1,652 千円 (R1：1,976 千円)
- ・ 庁舎壁面、モニター広告等 [目標]：2,941 千円 ⇒ [実績] 2,941 千円 (R1：3,561 千円)
- ・ 自動販売機の設置使用料 [目標]：3,152 千円 ⇒ [実績] 2,983 千円 (R1：3,100 千円)
- ・ 駐車場収入 [目標]：3,937 千円 ⇒ [実績] 3,937 千円 (R1：3,937 千円)
- ・ 古紙売却代 [目標]：150 千円 ⇒ [実績] 20 千円 (R1：116 千円)

〈改善策〉 広告主を確保するための手法を検討するとともに、庁舎敷地等を活用した新たな収入の確保に努める。

(2) 庁舎維持管理運営経費・一般管理費

[目標]：令和元年度決算額65,653千円以下 ⇒ [実績] 75,465千円

〈改善策〉 一括購入による単価の抑制や計画的な庁舎の修繕等により、経費の節減に努める。